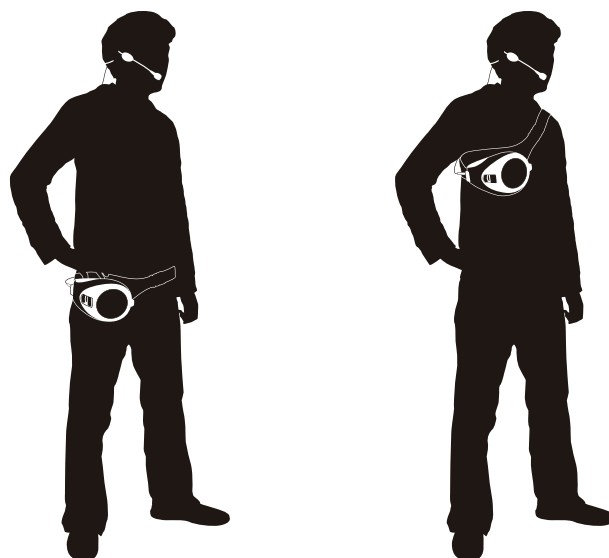
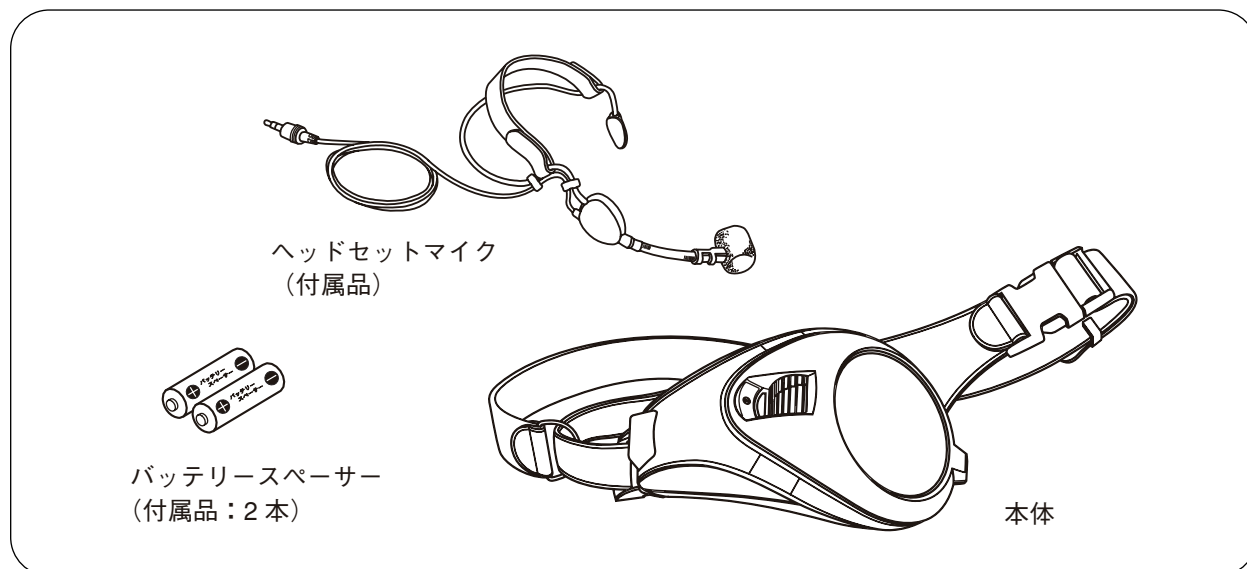
取扱説明書

ハンズフリー拡声器

パワードボイス

POWERED VOICE　　PV06

● ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
● この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときにお読みください。

目　次

安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号	行為を強制する記号
分解禁止	強　制

⚠ 注意　誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用するときの注意

次のことを必ずお守りください。
守らないと、聴力障害などの原因となることがあります。

- 使用する前には音量（ボリューム）を最小にする。
- スピーカーを耳に向けて使用しない。
- 動作テストは、人のいない方向に向けて行う。

強　制

内部を開けない、改造しない

改造したりすると、火災の原因となることがあります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

ベルトの装着、取り外しは両手で行う

ベルトは伸縮性があるので、両バックルをしっかりと持って行ってください。
装着時に手が離れたり、片手で外したりするとバックルが当たって、
けがの原因となることがあります。

強　制

電池の取り扱いに注意する

次のことを必ずお守りください。
守らないと、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱をしたり、火の中に入れたりしない。
- 新しい電池と古い電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しない。
- 充電式電池以外は充電しない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 指定した電池を使用する。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

強　制

概　要

定格出力６W（単３形乾電池６本使用時、DC9 V）の小形・軽量のハンズフリー拡声器です。
身体にフィットし、自由な動きを妨げない「ウェアラブル（着る）スピーカー」として、両手を使いたい場面や運動しながら拡声したい場面に最適です。

特　長

- 薄く、身体のラインに沿って曲がったスピーカーが、ストレッチベルトで腰や肩にしっかりフィットし、自由な動きを妨げません。
- 軽量で高性能なネオジュームマグネットを使用した口径10 cmのコーン型スピーカーを搭載しており、広範囲（指向性180˚）に音が届くので、体育やスポーツ指導の場面に適しています。
- AUX端子に市販のオーディオプレーヤーを接続すると、しゃべりながら音楽も鳴らせます。
- 電池は単３形のアルカリ乾電池（LR6）、黒マンガン乾電池（R6PU）６本で使用できます。
  付属のバッテリースペーサーを使うと、単３形乾電池４本でも使用できます。ただし、音量は６本のときより小さくなります。
- 市販の充電式ニッケル水素電池（HR15/51）でも使用でき、環境にも優しく経済的です。

使用上のご注意

- 本器は防水構造ではありません。雨天や水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 万一、次のような異常が起きたら電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。
  そのまま使用すると、故障の原因となります。
  ・内部に水や異物が入ったとき
  ・音が出ないとき（電池が正しく挿入されており、消耗もしていないことを確認後）
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、窓を閉めきった自動車の中、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 長時間、音が歪んだ状態で使用しないでください。本体内部が発熱し、故障の原因となることがあります。
- 本器の近くで携帯電話などを使用すると、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。
  携帯電話などは本器からできるだけ離れて使用してください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、本器内部に水滴（結露）が付くことがあります。
  結露が発生すると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 本器を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。

使用上のマナー

公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

各部の名称と使いかた

⚠ 注意

次のことを必ずお守りください。
守らないと、聴力障害などの原因となることがあります。
- 使用する前には音量（ボリューム）を最小にする。
- スピーカーを耳に向けて使用しない。
- 動作テストは、人のいない方向に向けて行う。

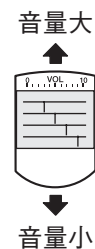
■ 本体上面

ボリューム［VOL］

スピーカー側へ回すと音量が大きくなり、反対方向へ回すと、音量が小さくなります。

ご注意

- AUX 入力の音量調節はできません。接続した外部機器側で行ってください。
- ハウリング*を起こさない範囲で音量を調節してください。

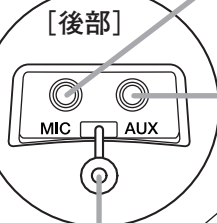
* スピーカーから出た音をマイクが拾ってしまい、その音をまたアンプが増幅し、さらにスピーカーが拡声するという一種のループ状態が生じて、キーンという音がすること。

電源表示灯

電源を入れると点灯し、切ると消灯します。

ご注意

使用中に暗くなったり、点灯しなくなったりする場合は電池が消耗しています。新しい電池に交換してください。

スピーカー

拡声する方向に向けてください。

マイク入力端子［MIC］

付属のヘッドセットマイクの出力プラグを接続します。
–30 dB（0 dB ＝ 1 V）、3 kΩ、
ϕ3.5 モノラルミニジャック、
ファンタム電源供給
※ AUX 端子と同時に使用すると、ミキシングして拡声します。

［後部］

MIC　AUX

※ 図はホルスターベルトを省略しています。

AUX 端子［AUX］

市販のオーディオプレーヤーなどの外部機器を接続します。ϕ3.5 ステレオミニプラグケーブル（抵抗なし）をご使用ください。
–10 dB（0 dB ＝ 1 V）、2 kΩ、
ϕ3.5 ステレオミニジャック
※ マイク入力端子（MIC）と同時使用すると、ミキシングして拡声します。
※ モノラル入力にも対応できますが、音量は小さくなります。

ご注意

- 音量調節は本体ではできませんので、外部機器側で行ってください。
- モルテン製デジピストル EP は、音量調節できません。

※ ☞ P. 10「パワードボイスの上手な使いかた」

電源スイッチ

押すと電源が入り、マイク入力、AUX 入力の拡声ができます。もう一度押すと電源が切れます。

ご注意

使用後は必ず電源スイッチを切って、電源表示灯が消灯していることを確認してください。
電源を切り忘れると、回路に電気が流れ続けて電池が消耗します。

防塵キャップ

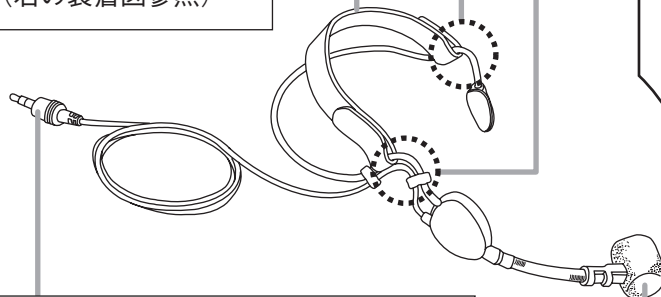
ほこりによる接触不良を防ぐため、使用しない入力ジャック（MIC/AUX）に挿入します。
※ 工場出荷時は、AUX 側に挿入されています。

■ 本体底面

■ ホルスターベルト

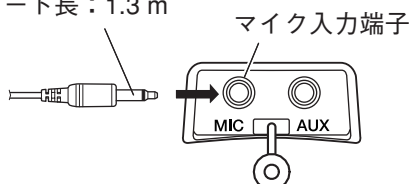
■ ヘッドセットマイク（付属品）

ヘッドバンド
後頭部に装着します。
（右の装着図参照）

この部分を
耳に掛けます。

マイク出力プラグ
本体後部のマイク入力端子（MIC）に接続します。

ϕ3.5 ミニプラグ（モノラル仕様）、
コード長：1.3 m

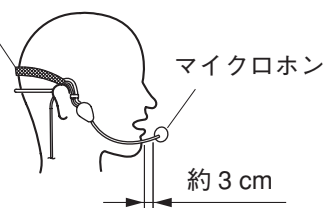
マイク入力端子

MIC　AUX

［ヘッドセットマイク装着図］

ヘッドバンド
（マジックテープ付き）

※ 頭部に合わせて、
長さを調節して
ください。

マイクロホン

約 3 cm

ご注意

- 口元から 3 cm 程度、離してください。近すぎると音が歪み、離しすぎると音が小さくなります。
- ウインドスクリーンは、必ず装着して使用してください。外すと、汗や唾液などがマイクに侵入して故障の原因となります。

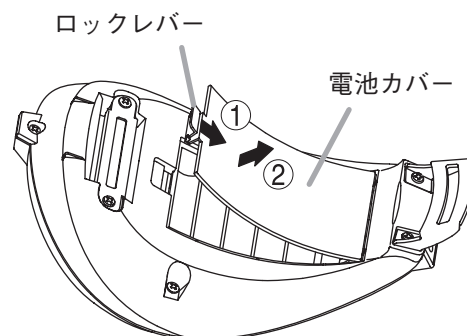
マイクロホン（ウインドスクリーン付き）
直接息がかからないように口の横にセットします。
（上の装着図参照）

電池の入れかた、交換のしかた

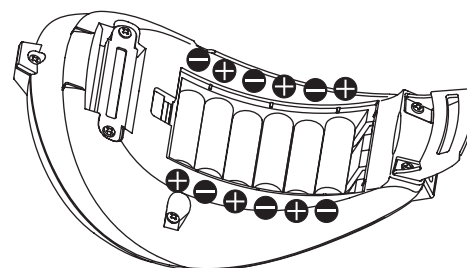
使用できる電池は、単３形のアルカリ乾電池（LR6）、黒マンガン乾電池（R6PU）、または充電式ニッケル水素電池（HR15/51）です。電池は必ず同じ種類のものをお使いください。

※電池は付属していませんので、別途ご用意ください。
※ここでの説明図は、ホルスターベルトを省略しています。

1 **ロックレバーを矢印方向に押してロックを解除し、電池カバーを取り外す。**

① → ②の手順で行います。

2 **単３形電池（6本）を入れる。**

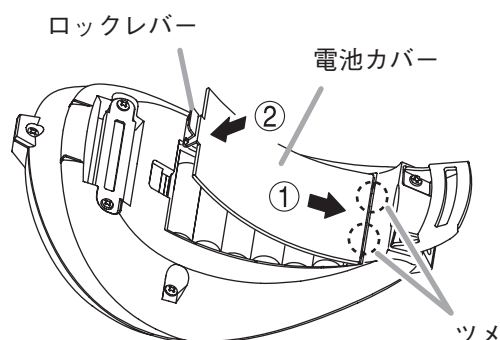
ご注意

電池の向きは、同じではありません。
（＋）と（－）の向きに注意して、表示どおりに正しく入れてください。

3 **電池カバーを元どおりに閉める。**

電池カバーのツメ部分を本体に差し込んだ後に、ロックレバー部分を矢印方向に押し込みます。

① → ②の手順で行います。

ご注意

電池カバーのロックレバーが確実に固定されていることをお確かめください。

■ バッテリースペーサー（付属品）の使いかた

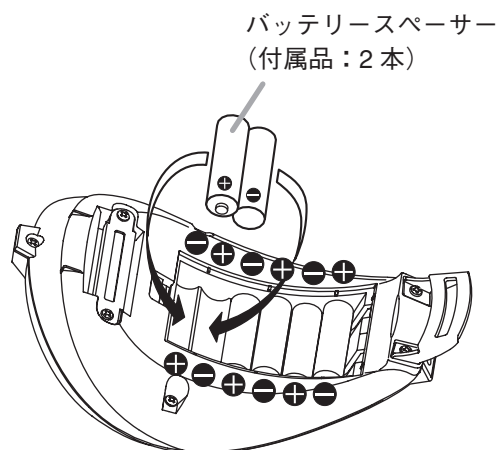
付属のバッテリースペーサー２本を電池収納部に入れて使用すると、単３形電池４本でも拡声できます。
バッテリースペーサーは、図のように電池極性表示に従って入れてください。

⚠ 注意

電池を４本使用（バッテリースペーサー使用時）から６本使用に変更するときは、すべて新しい電池をご用意ください。
新しい電池と古い電池を混ぜて使用すると、電池の液漏れ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

※バッテリースペーサーを入れる位置に指定はありません。
※バッテリースペーサーの（＋）（－）表示と本体の電池極性表示を合わせて入れてください。
※バッテリースペーサーは、1本（電池は５本使用）でも使用できます。

ご注意

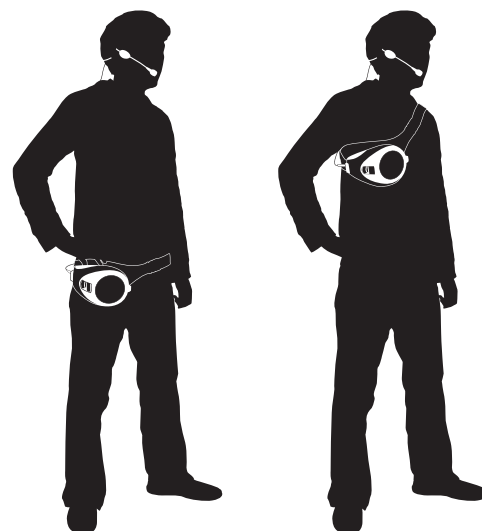
- 単３形電池４本で使用する場合、音量は６本で使用するときよりも小さくなります。
- 古い電池を廃棄するときは、バッテリースペーサーも一緒に捨てないように注意してください。

ホルスターベルトの使いかた

対応できるウエストサイズは、55～100 cm です。

⚠ 注意

ベルトの装着と取り外しは、両バックルをしっかりと持って行ってください。
ベルトは伸縮性があるので、装着時に手が離れたり、片手で外したりするとバックルが当たって、けがの原因となることがあります。

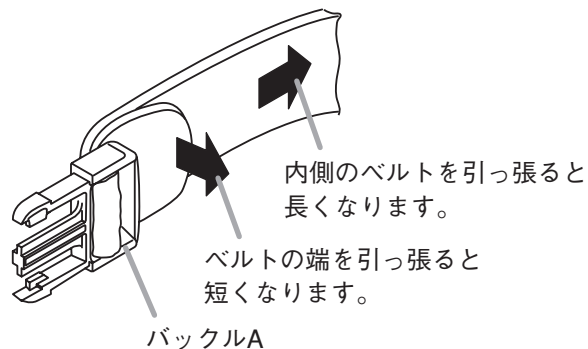
■ 装着イメージ

- ベルトは、腰や肩にぴったり合わせて装着してください。
- スピーカーは、正面に向けて使用してください。
- ヘッドセットマイクやオーディオプレーヤーなどのコード類は、背中の方に回して、余った部分をベルトにはさむと邪魔になりません。

■ ベルトの装着のしかた

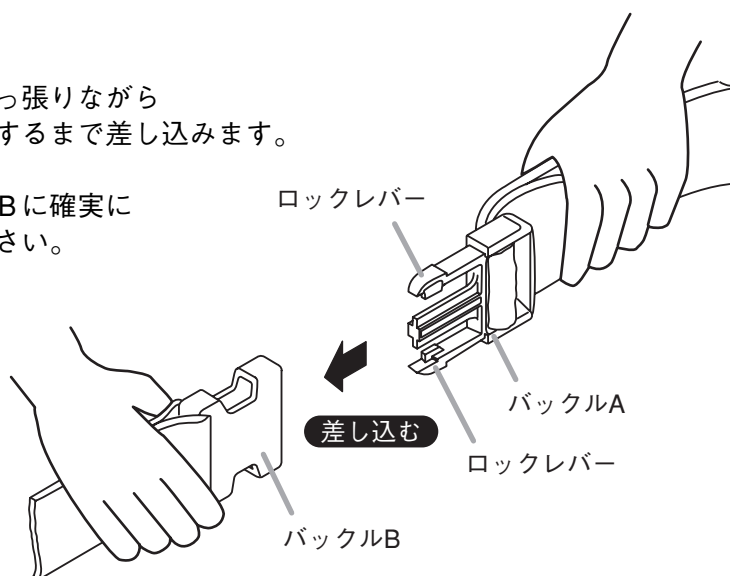
1 ベルトの長さを調節する。

バックルA側のベルトで長さ調節を行います。

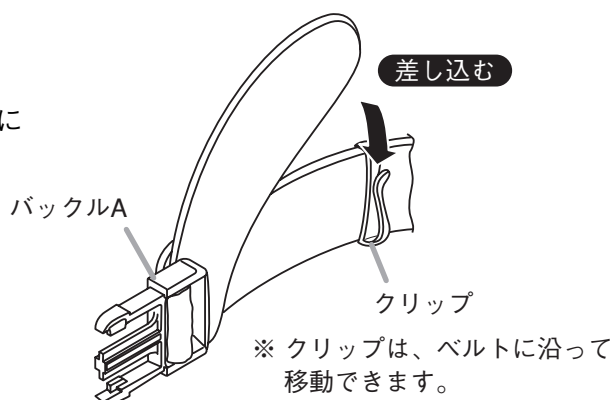
メ　モ

体にぴったり合わせるため、ベルトを少し引っ張った状態で装着できる長さに調節してください。

2 本体を身体に装着する。

本体を装着する部位に当て、ベルトを引っ張りながら
バックルAをバックルBにカチッと音がするまで差し込みます。

※バックルAのロックレバーがバックルBに確実に
差し込まれていることを確認してください。

メ　モ

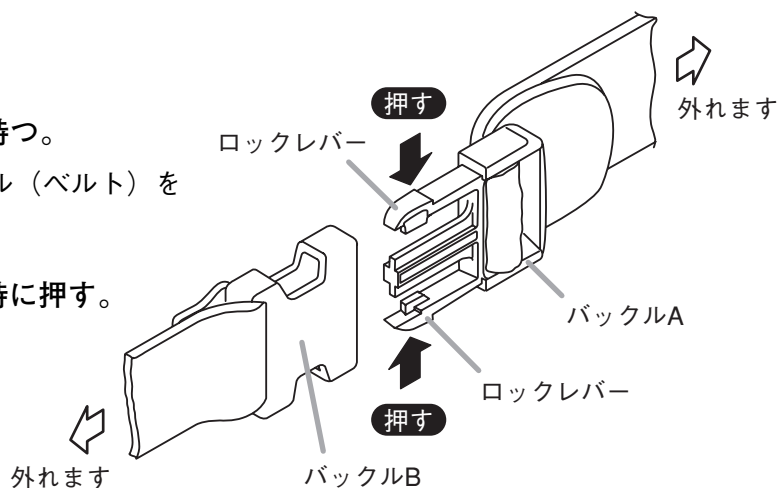
余ったベルト部分は、右図のようにベルトクリップに差し込んでおくと、邪魔になりません。

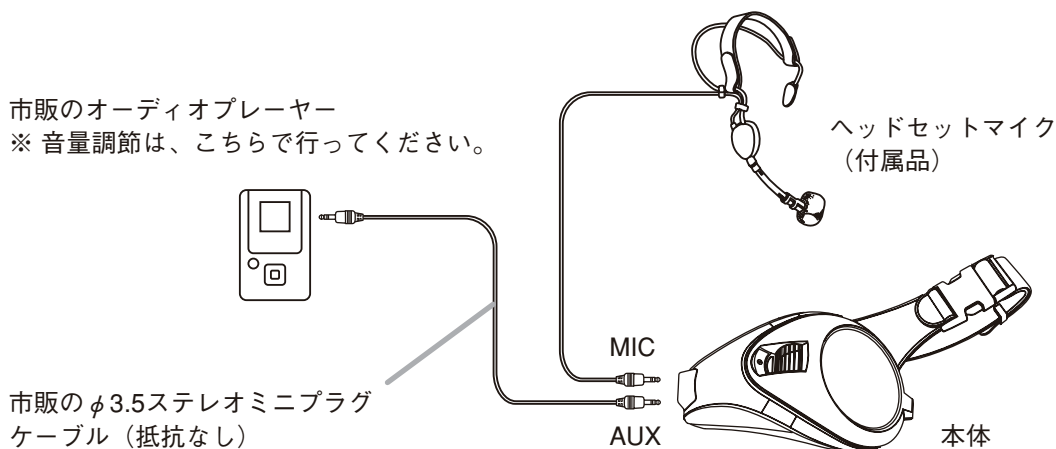
※ クリップは、ベルトに沿って
移動できます。

■ ベルトの外しかた

1 ベルトのバックルAとBをしっかり持つ。

本体を落下させないように、両バックル（ベルト）を持ってください。

2 バックルAのロックレバーを上下同時に押す。

バックルAがバックルBより外れます。

パワードボイスの上手な使いかた

● **AUX 端子に市販のオーディオプレーヤーを接続すると、しゃべりながら音楽も鳴らせます。**

● **電池の交換時期は、以下を目安としてください。**

① 使用中に電源表示灯が暗くなったり、点灯しなくなったりする場合。
② 音量の大小で、電源表示灯が暗くなったり、明るくなったりする場合。
③ 使用中に音量が下がったり、歪んだ音になったりする場合。

● **電源スイッチを入れても電源表示灯が点灯しない場合は、次のことを確認してください。**

① 指定の電池が正しく入っていますか？
⇒ 指定の電池を正しく入れてください。（☞ P. 7「電池の入れかた、交換のしかた」）
② 電池が消耗していませんか？
⇒ すべての電池を新しい電池と交換してください。（☞ P. 7「電池の入れかた、交換のしかた」）

● **付属のヘッドセットマイクで拡声できない場合は、次のことを確認してください。**

① 本体のマイク入力端子（MIC）に正しく接続されていますか？ ⇒ ☞ P. 6「ヘッドセットマイク」
② 本体の電源スイッチが入っていますか？ ⇒ ☞ P. 5「各部の名称と使いかた」
③ 本体のボリューム（VOL）が上がっていますか？ ⇒ ☞ P. 5「各部の名称と使いかた」

● **オーディオプレーヤーが拡声できない場合は、次のことを確認してください。**

① 本体の AUX 端子（AUX）に正しく接続されていますか？ ⇒ ☞ P. 5「各部の名称と使いかた」
② 本体の電源スイッチが入っていますか？ ⇒ ☞ P. 5「各部の名称と使いかた」
③ オーディオプレーヤーのボリュームが上がっていますか？
⇒ 本器では AUX 入力の音量調節はできません。接続したオーディオプレーヤー側で行ってください。
④ φ3.5 ステレオミニプラグケーブル（抵抗なし）を使用していますか？
※ φ3.5 モノラルミニプラグケーブルを使用すると、音量が小さくなることがあります。

［プラグの名称と形状］

ステレオプラグ	モノラルプラグ

仕様

出力	定格6 W、最大10 W：単3形乾電池6本使用時（DC9 V） 定格3 W、最大4 W　：単3形乾電池4本*1使用時（DC6 V）
電源（単3形電池）	アルカリ乾電池（LR6）　　：6本（DC9 V）または4本*1（DC6 V） 充電式ニッケル水素電池（HR15/51） ：6本（DC7.2 V）または4本*1（DC4.8 V） 黒マンガン乾電池（R6PU）：6本（DC9 V）または4本*1（DC6 V）
電池持続時間	音声時*2：約8時間（アルカリ乾電池6本または4本*1使用時） AUXステレオ入力時（音楽再生）*3 ：約4.5時間（アルカリ乾電池6本または4本*1使用時） ：約5.5時間（充電式ニッケル水素電池6本または4本*1使用時） ：約3時間（黒マンガン乾電池6本または4本*1使用時）
通達距離*4	音声時：約80 m（アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池6本使用時） ：約40 m（アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池4本*1使用時） ※ 黒マンガン乾電池の場合は、上記の8割程度の通達距離となります。
再生周波数範囲	300 ～ 14,000 Hz（偏差 –26 dB）
ヘッドセットマイク	耳掛け式、エレクトレット形コンデンサーマイクロホン、 感度：–47 dB（0 dB＝1V/1 Pa、1 kHz）、コード長：1.3 m、 φ3.5ミニプラグ（モノラル仕様）、ヘッドバンド付き、 ウインドスクリーン付き
入力	MIC（マイク）：–30 dB*5、3 kΩ、φ3.5モノラルミニジャック、 ファンタム電源供給 AUX（予備）*6：–10 dB*5、2 kΩ、φ3.5ステレオミニジャック（モノラル入力対応*7）
ホルスターベルト適合範囲	ウエストサイズ：55～100 cm
使用温度範囲	0～+40℃
仕上げ	フロントケース　：ABS樹脂、白色（マンセルN9.5近似色） リアケース　　　：ABS樹脂、白色（マンセルN9.5近似色） ネット　　　　　：SECC、ダークグレー（マンセルN2.5近似色）、塗装 ホルスターベルト：合成皮革、黒色
寸法	133（幅）×96（高さ）×222（奥行）mm（ベルト部を除く）
質量	本体（ベルト含む、電池別）：510 g ヘッドセットマイク　　　　：50 g

*1 付属のバッテリースペーサー使用時
*2 音声時の電池持続時間は、本器をハウリングさせない最大ボリューム位置で連続使用したときの時間です。（参考規格：JEITA TT-4501B）
*3 AUXステレオ入力時の電池持続時間は、市販のオーディオプレーヤーをAUX端子に接続し、音楽を連続再生したときの実測値です。外部機器のボリューム位置や音楽ソースの種類などにより変動します。
*4 通達距離は、静かな街頭で新しい電池を使用したときのものです。電池の容量低下、周囲雑音、風向き、障害物などの周囲環境で異なります。（参考規格：JEITA TT-4501B）
*5 0 dB＝1 V
*6 AUX入力の音量調節は、接続した外部機器側で行ってください。
*7 モノラル入力時は、ステレオ入力時より音量が小さくなります。

● 付属品

ヘッドセットマイク ………………………… 1個
ホルスターベルト（本体に装着済み） ………… 1個
バッテリースペーサー ………………………… 2本

※ 電池は付属していませんので、別途ご用意ください。
※ 製品の機能を維持するために必要な補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。
※ 品質向上のため予告なく仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

MADE IN CHINA

保証書

本書は下記の保証規定の内容により無料で修理および調整を行うことをお約束するものです

品　　名	：パワードボイス
品　　番	：PV06
保証期間	：お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	：　　年　　月　　日

株式会社 モルテン
東京本社　東京都墨田区横川５丁目５ー７
TEL：03-3625-8302

■お客様

おところ
お名前
販売店名

保証規定

■保証期間中にお客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は本保証書に記載された保証規定に従い、無償で修理させていただきますので、製品と保証書をご持参、ご提示の上お買い上げの　販売店にご依頼ください。※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

■保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
① 保証書のご提示がない場合　②保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合　③使用者側での輸送・移動時の落下等お取扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合　④説明書に記載の使用方法および注意に反するお取扱い、または不良な修理や改造による故障・損傷　⑤火災・天災および異常電圧等外部に要因がある場合

■この保証書は国内で使用される場合だけ有効です。 This warranty shall be valid only in Japan.

【メ モ】